

くまがわ・明日の川づくり報告会 VOL.1 9

開催地：あさぎり町

平成19年8月23日(木)、あさぎり町深田校区公民館せきれい館において、「くまがわ・明日の川づくり報告会」を実施しました。

同報告会には、約10名の方々にお集まり頂き、球磨川水系河川整備基本方針の内容や小委員会等での審議の状況についてご報告いたしました。

いただいたご意見等並びにご意見等への回答については下記のとおりです。

なお、報告会の時に回答した内容が不十分であったところについては補足しています。

参加者数※

町内	10名
町外	3名

※参加者数は記名者数

住民の方々から頂いた主なご意見・ご質問	ご意見・ご質問への回答
<p><b>【河川整備基本方針の説明について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本高水流量 7,000m<sup>3</sup>/s と計画高水流量 4,000m<sup>3</sup>/s の差分についてどのように洪水調節をするのか説明が無かったが、今日は洪水調節施設についての説明は無いのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>河道で安全に流し得る流量を検討した結果、人吉地点における計画高水流量を4,000m<sup>3</sup>/sと設定しました。同地点の基本高水のピーク流量7,000m<sup>3</sup>/sと計画高水流量4,000m<sup>3</sup>/sとの差分3,000m<sup>3</sup>/sについては、ダムや遊水地等による洪水調節で対応することになります。                      具体の洪水調節施設については、今後、河川整備計画を策定する際に検討していくこととなります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>報告会などで出ている地元の方からの木や竹藪の除去の要望を全て実施しても、計画高水流量に影響しないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人吉地点の現在の流下能力は3,600m<sup>3</sup>/s程度であり、河道でできるだけ多くの流量を流すことを念頭に、環境を含む自然的及び社会的制約の中で、竹木の伐採や河道掘削に加え、引堤や嵩上げ等の方法を組合せて、河道でどれだけの流量を安全に流し得るかという検討を実施した結果、人吉地点の計画高水流量を4,000m<sup>3</sup>/sとしています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>遊水地を上流に造っても、計画高水流量は変わらないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人吉地点の現況流下能力は3,600m<sup>3</sup>/s程度であり、河道でできるだけ多くの流量を流すことを念頭に、環境を含む自然的及び社会的制約の中で、竹木の伐採や河道掘削に加え、引堤や嵩上げ等の方法を組合せて、河道でどれだけの流量を安全に流し得るかという検討を実施した結果、人吉地点の計画高水流量を4,000m<sup>3</sup>/sとしています。                      なお、人吉地点の基本高水のピーク流量7,000m<sup>3</sup>/sと計画高水流量4,000m<sup>3</sup>/sとの差分3,000m<sup>3</sup>/sについては、ダムや遊水地等による洪水調節で対応することとなります。                      具体の洪水調節施設については、今後、河川整備計画を策定する際に検討していくこととなります。</li> </ul>
<p><b>【球磨川の治水対策について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>銅山川の中流部の改修ができていない。</li> </ul>	<p><b>【熊本県回答】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>銅山川の当該区間は県が管理しています。今後も町と協議をしながら進めていきたいと、当日はご説明させていただいております。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>田頭川に放水路を造ってもらったが、水が多いとき真ん中で仕切られた状態になって、草木が引っかかる。どうにかできないか。</li> <li>田頭川の放水路については、球磨川に出るところが狭いことが問題である。</li> <li>現在人吉地点で流せる流量と計画高水流量の差分の 400m<sup>3</sup>/s 分の上砂の撤去はいつまでにやる計画なのか。</li> </ul>	<p>後日、現地調査を実施しましたところ、当該区間は山付きであり、緊急性が低いと考えております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>報告会后、ご発言いただいた方と一緒にあさぎり町役場の方にも同行いただき、現地を確認させていただきました。今後ともあさぎり町とも連携して対応を検討していきたいと考えています。</li> <li>現地を確認させていただき、今後どのような対応が出来るか検討したいと考えています。</li> </ul> <p>報告会后、ご発言いただいた方と一緒に現地を確認させていただきましたが、今後どのような対応が出来るか検討したいと考えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般的に、河道掘削等を行うことで上流部で安全に流せる量を大きくした場合、それよりも下流の地区の安全度を相対的に下げる恐れがあります。従って、上下流の治水バランスも踏まえながら、河川整備計画を検討する際に、上砂の撤去の時期にかかる考え方についてもお示ししていきたいと考えています。</li> </ul>
<p><b>【球磨川の環境について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>昔は川はきれいで、木や竹藪も少なかった。今は河川敷に木がいっぱいあって、大水のたびにゴミが木にひっかかって汚くしょうがない。大きな木を撤去するか等国土交通省はどう考えているのか。</li> <li>どこのダムも浚渫をしていない。ヘドロが流れてきて何日間か汚くなる場所がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>報告会后、ご発言いただいた方と一緒に現地を確認させていただきました。川の中の樹木の撤去については、生息・生育している動植物への影響なども考えられることから、現地調査を行い、対応を検討していきたいと考えています。</li> <li>貯水池内の堆積土砂の浚渫を行っているダムは全国に多数の事例があります。また、ダムの下流にヘドロ状の土砂などが流れ、水質が悪化することを抑制するため、水質対策に取り組んでいるダムもあります。</li> </ul> <p>ご意見については、今後の河川管理等の参考にさせていただきます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>ツクシイバラもあまりに多くなると川に近づけなくなる。大事にする区間とそうでない区間とどこかで区切らなければいけない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご指摘の通り、ツクシイバラがあまりに増えすぎると河川の利便や他の生物への影響もあるかもしれません。どの範囲で、ツクシイバラをはじめ、どんな生物を保全していくのか検討していく必要があると認識しており、今後、地元市町村や専門家、住民の方々からもご意見をお聴きして、対応を検討していきたいと考えています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>サイクリングロードに木陰などをつくればもっと利用者が増えるのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サイクリングロードは昨年全線開通したところであり、サイクリングロードの利活用については地元市町村等が協議会を設置して検討されていると聞いています。国としても地元市町村の取り組みに協力していきたいと考えています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>堤防に花を植えてはいけないといわれるが、どういう基準になっているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般的には、堤防に木や花を植えると堤防に穴があいてしまい、堤防が弱くなってしまうおそれがあるため、ご遠慮いただいておりますが、堤防の厚みに余裕がある箇所などでは可能な場合もあります。花を植えるご希望があれば、事務所か出張所にご相談いただければと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>市房ダムができてから、明甘地区で岩盤が露出した。市房ダム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>明甘地区でいつから岩盤が露出したのかは把握できていません</li> </ul>

ができる前は礫や砂のきれいな砂浜や川原だった。砂浜などを復活する手立ては無いか。

- ・向町河川公園の整備をお願いしたい。あさぎり町の夏祭りで駐車場を整備してもらったが、駐車しきれなかった。2～3年前に管理用道路を整備してもらったが、狭いので拡げて入りやすくして欲しい。

が、他の河川の状況を見ても一旦岩盤が露出してしまおうと、仮にその上に砂礫を置いて洪水の時に流されてしまうことが多く、元の砂礫がある状態に戻すことは難しいと考えられます。

- ・報告会の後、ご発言いただいた方と一緒に現地を確認させていただきました。向町河川公園の整備につきましても、今後、あてさぎり町役場とも連携して、対応を検討していきたいと考えています。なお、現地でご指摘いただいた明廿橋左岸側の取付護岸が部分的に崩壊していた箇所につきましても補修を行いました。また、低水護岸で既設の接続ブロックが崩壊していた箇所につきましても、親水性と景観にも考慮し緩勾配の低水護岸として復旧を行いました。

※ ご発言をそのまま掲載するのではなく、趣旨を変えない程度にまとめさせて頂いています。

※ 誹謗中傷するような発言については掲載しておりません。